

ゆっくるも通信

令和6年 2月20日 **第5号**
留萌市教育委員会
教育支援センター「ゆっくるも」

研修会に参加しました！

2月は不登校児童生徒支援に関わる2つの研修会議に出席させていただきました。一つ目は、2月9日に行われた「令和5年度第2回不登校児童生徒支援連絡協議会」です。この会議は、学校や市町村教育委員会職員、教育支援センターやフリースクールなどの指導員等が実践発表及び協議等を通して、不登校児童生徒に対する効果的な支援の在り方や各機関との連携策について理解を深め、不登校児童生徒への支援の充実を図る、ということを目指しています。今回はZoomによる遠隔会議で行われましたが、前段は道教委から「不登校支援の充実に向けた本道の取組」について説明があり、①道教委としての不登校支援に関する基本的な考え方 ②令和6年度いじめ対策・不登校支援等総合推進事業（案）について ③道教委HPにある「不登校支援ポータルサイト」及び「不登校支援ガイドブック」についての説明がありました。特に、道教委HPからアクセスできる「不登校支援ポータルサイト」については、先生方だけでなく保護者の方々にもご紹介いただき、不登校児童生徒の支援の在り方についての共通理解が図られれば良いと思います。会議の後半は、鹿部町教育支援センター「マイルーム」の実践発表とそれに基づくグループ協議が行われました。他地域の実践例については「なるほど！」というものがたくさんあり、次年度の「ゆっくるも」の実践に生かせるものがたくさんありました。



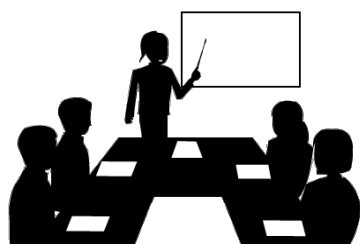
北海道教育委員会ホームページより

留萌市教育支援センター「ゆっくるも」在籍児童生徒数

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
男	1			1	1		1	1		5
女					1	3	2	2	3	11
計	1	0	0	1	2	3	3	3	3	16

R6. 2. 19現在

二つ目は、2月15日に行われた「令和5年度留萌地域いじめ問題等対策連絡協議会」です。ここでは、事例発表ということで留萌市教育支援センター「ゆっくるも」の取組について紹介させていただきました。開設してまだ1年にも満たない中での実践例です

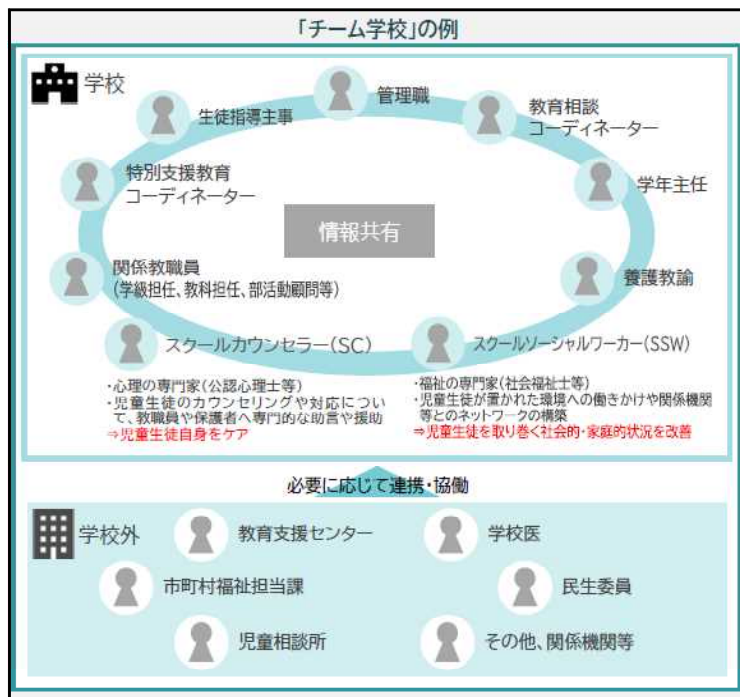


ので、拙い発表とはなりましたが、不登校児童生徒の対応で悩まれている方々、これから教育支援センターを開設しようと考えている管内他市町村にとってなんらかの参考になってくれればいいなあと思っています。今後も積極的に研修会等に参加して、教育支援センター「ゆっくるも」としての実践力を高めていきたいと考えています。

不登校対応に求められる組織体制について

昨年12月に道教委より「不登校支援ガイドブック」が発出されています。各学校における不登校支援対策を組織的に進めるための校内研修用資料としてすでに活用されている学校もあるかと思います。私たちが各学校を訪問させていただいた折には、留萌市内のどこの学校においても、不登校児童生徒を担任一人に任せるのではなく、学校全体で組織的に動かれていることがよくわかります。各学校で行われている不登校対策会議では、私たち教育支援センター指導員はじめSC、SSWを招いていただき、不登校児童生徒の現状及び今後の対応策について情報共有させていただいております。

右図は、「不登校支援ガイドブック」に掲載されている「不登校対応に求められる組織体制」に関するポンチ図です。様々な立場で情報共有をし、アセスメントに基づいて役割分担をすることの重要性が示されています。できれば、留萌市では右図よりさらに一歩進んで、情報共有の段階で私たち教育支援センター指導員も参加させていただければと考えています。留萌市教育支援センターでは「ゆっくるも」支援室に通う児童生徒の対応だけでなく、まだ不登校になり始めたばかりの児童生徒の登校支援も行っています。不登校が長期化する前に対処できる場合もあると思いますので、ご検討いただければと思います。



北海道教育委員会ホームページより



■ 学校に行きたくても行けない子どもたちのことについて、教育支援センター「ゆっくるも」にいつでもご相談ください。

(Tel 090-9005-5338)